

平成 29 年度第 10 回看護学研究科教授会議事録（臨時）

開催日時	平成 30 年 1 月 10 日 13:00 ～ 14:05
開催場所	宮城大学大和キャンパス本部棟 3F 大会議室
出席者	(研究科長) 吉田俊子 (教授) 安齋由貴子, 石原美和, 大熊恵子, 大塚真理子, 桑名佳代子, 佐々木久美子, 塩野悦子, 高橋和子, 竹内文生, 長澤治夫, 武田淳子, 武田和久, 原玲子, 真覚健, 山田嘉明 (准教授) 桂晶子, 木村三香, 佐藤可奈, 鹿野裕美, 出貝裕子, 萩原潤, 山岸利次 構成員出席 23 名/24 名 (職位別 50 音順, 敬称略)
欠席者	(教授) 菅原よしえ
事務局	本間, 齊藤, 萩野
議事概要	<p>1 教授会議事録</p> <p>(1) 教授会 (12 月 6 日定例) の議事録について, 原案通り承認された。</p> <p>(2) 本日開催教授会 (1 月 10 日定例) の議事録署名人を萩原准教授とすることについて承認された。</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 平成 30 年度非常勤講師任用計画について 大塚教務 WG 長より【資料 1】に基づき, 平成 30 年度非常勤講師任用計画について, 11 月の第 8 回教授会での説明時から変更のあった点について説明され, 原案のとおり承認された。任用計画の変更となるため, 今後, 理事会に諮る必要があることを確認した。 併せて, 平成 30 年度から新規任用することとなる非常勤講師 3 名について, 資格審査が行われ, 経歴や担当科目シラバスによる審議の結果, 原案のとおり承認された。</p> <p>(2) 専任教員の科目担当資格審査について 大塚教務 WG 長より【資料 2】に基づき, 平成 30 年度から新たに科目担当となる専任教員の資格審査が行われ, 審議の結果, 一部科目名を修正の上, 承認された。</p> <p>(3) 長期履修許可申請について 大塚教務 WG 長より【資料 3】に基づき, 下記 1 名から長期履修の申請があったことについて説明があり, 審議の結果, 原案通り承認された。 【博士後期課程】2 年 学籍番号〇〇〇〇 氏名〇〇〇〇 平成 33 年 3 月 31 日まで 【5 年間】</p> <p>(4) 学位論文指導体制について 大塚教務 WG 長より【資料 4】に基づき, 学生の指導体制について, 以下の通り追加する旨の説明があり, 審議の結果, 原案通り承認された。 【博士前期】 学籍番号〇〇〇〇 氏名〇〇〇〇 副研究指導教員に大塚真理子教授を追加</p> <p>(5) 研究計画書の審議について 大塚教務 WG 長より【資料 5】に基づき, 博士前期 2 年学籍番号〇〇〇〇氏名〇〇〇〇の研究計画書について説明があり, 審議の結果, 原案通り承認された。</p> <p>(6) 学位論文審査委員の選考と委員会設置について 大塚教務 WG 長より【資料 5】に基づき, 平成 30 年 3 月修了予定学生のうち, 博士前期課程 9 名の学位論文審査委員の選考及び審査委員会の設置について説明され, 審議の結果, 原案通り承認された。また, 論文審査の申し合わせに基づき, 審査の方法等について確認され, 審査結果については 2 月 7 日 (水) までに事務局へ報告書を提出するよう依頼された。併せて 3 月 5 日 (月) に開催予定の修士論文発表会について, 現段階での次第案が提示され, 審議の結果, 原案のとおり承認された。</p> <p>(7) 2 月研究計画発表会について 大塚教務 WG 長より【資料 6】に基づき, 2 月 16 日 (金) に開催される博士前期課程の 2 月研究計画発表会における次第案について説明された。吉田研究科長より, 集団指導の場となるため, 全教員が出席するよう要請された。</p>

- (8) 第1次博士論文発表会・臨時第2次発表会について
大塚教務WG長より【資料7】に基づき、3月6日(火)に開催される博士後期課程の第1次博士論文発表会・臨時第2次発表会における次第案について説明された。吉田研究科長より、集団指導の場となるため、全教員が出席するよう要請された。
- (9) 宮城大学大学院学則の改正について
大塚教務WG長より【資料8】に基づき、科目の新設・廃止に伴う宮城大学大学院学則の改正について、修正内容を中心に説明され、審議の結果、原案のとおり承認された。
【修正内容】
・看護理論(科目新設)
・がん病態生理学(がん病態治療学から名称変更)
・感染看護学実習(科目廃止)
・感染看護学課題研究(科目廃止)
なお、次回教授会でも一部演習科目の統廃合について審議する予定であるため、学則改正に関しては2月以降の教育研究審議会、理事会に諮ることを確認した。
- (10) 宮城大学大学院看護学研究科履修規程の改正について
大塚教務WG長より【資料9】に基づき、宮城大学大学院学則の改正に伴う看護学研究科履修規程の改正について説明され、審議の結果、原案のとおり承認された。
- (11) 平成30年度看護学研究科履修ガイド(案)の確認について
大塚教務WG長より【資料10】に基づき、平成30年度看護学研究科履修ガイド案の平成29年度からの変更内容等が説明された。特に、「資料3.資料8教員組織」、「資料4.分野・領域別履修モデル(博士前期課程)」については、各教員に内容を確認してもらうこととした。
- (12) 平成30年度時間割について
大塚教務WG長より【資料11】に基づき、平成30年度の時間割について説明された。今後、時間割案の修正について、事務部から教員宛てにメールにて照会することが確認された。
- (13) 学生の身分について
佐々木学生WG長より【資料12】に基づき、学生の身分について説明があり、審議の結果、原案通り承認された。
【退学】
博士後期課程 学籍番号〇〇〇〇 氏名〇〇〇〇 退学日 平成30年3月31日
- (14) 平成30年度看護学研究科教育費当初予算要求案について
山田予算・図書WG長より【資料13】に基づき、平成30年度予算案について説明があり、審議の結果、原案通り承認された。

3 報告事項

(1) 教務ワーキンググループ

①平成30年度シラバス入力教員一覧の確認

大塚教務WG長より、報告資料1に基づき、平成30年度シラバス入力教員一覧が確認された。シラバス入力教員の確認のみならず、科目担当教員一覧としての意味合いももつため、そのような視点からも確認をしていただきたい旨が報告された。

(2) 入試ワーキンググループ

①論文博士修得を希望する者の研究生の手続きについて

安齋入試WG長より、報告資料2に基づき、論文博士修得を希望する者の研究生の手続きについて説明された。特に研究生の在学期間を延長する場合には、全学共通の願書と研究計画書に加え、「宮城大学大学院看護学研究科学位論文(博士)提出の手引き」の様式1【看護学研究科研究生研究中間報告書兼延長申請理由書】を提出する必要があることを確認した。

4 その他

特になし

5 次回開催日程

次回教授会(定例)は、平成30年2月14日(水)13:00から大会議室にて開催することを確認した。

議事録署名

____ 氏名 吉田 俊子 _____ 印

____ 氏名 萩原 潤 _____ 印

以 上